

もし、首都直下地震が起これたら…

# 地震被害

杉並区版

# シミュレーション

写真提供:神戸市

東京都が令和4年に公表した「首都直下地震等による東京の被害想定」では、4種類の地震について、都内※の被害をシミュレーションしています。

この冊子は、その中で杉並区の被害が一番大きく予測された「多摩東部直下地震」についてのシミュレーションです。あくまで予測の一例ですので、この通りに被害が起こるわけではないことに留意してください。

また、当想定の詳細については東京都のホームページ等でご確認下さい。

※島しょ地域を除く



出典：首都直下地震等による東京の被害想定（令和4年5月25日公表）東京都防災会議

HP：<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/taisaku/torikumi/1000902/1021571.html>



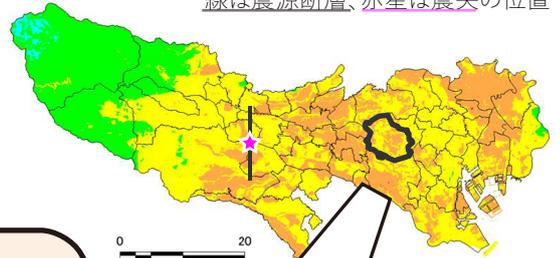
# 震度分布図 多摩東部直下地震

## 多摩東部直下地震 (M7.3) とは

この地震は多摩地域の東部を震源域とするフィリピン海プレート内地震で、多摩地域に大きな影響を及ぼすおそれのある地震として想定されています。震度別の面積割合は、6弱が約50%、6強が約30%となっております。震度6強以上の地域は、多摩地域と区部東部に広く分布しています。なお、フィリピン海プレート内では、どこの場所でも直下地震が発生する可能性があると考えられています。

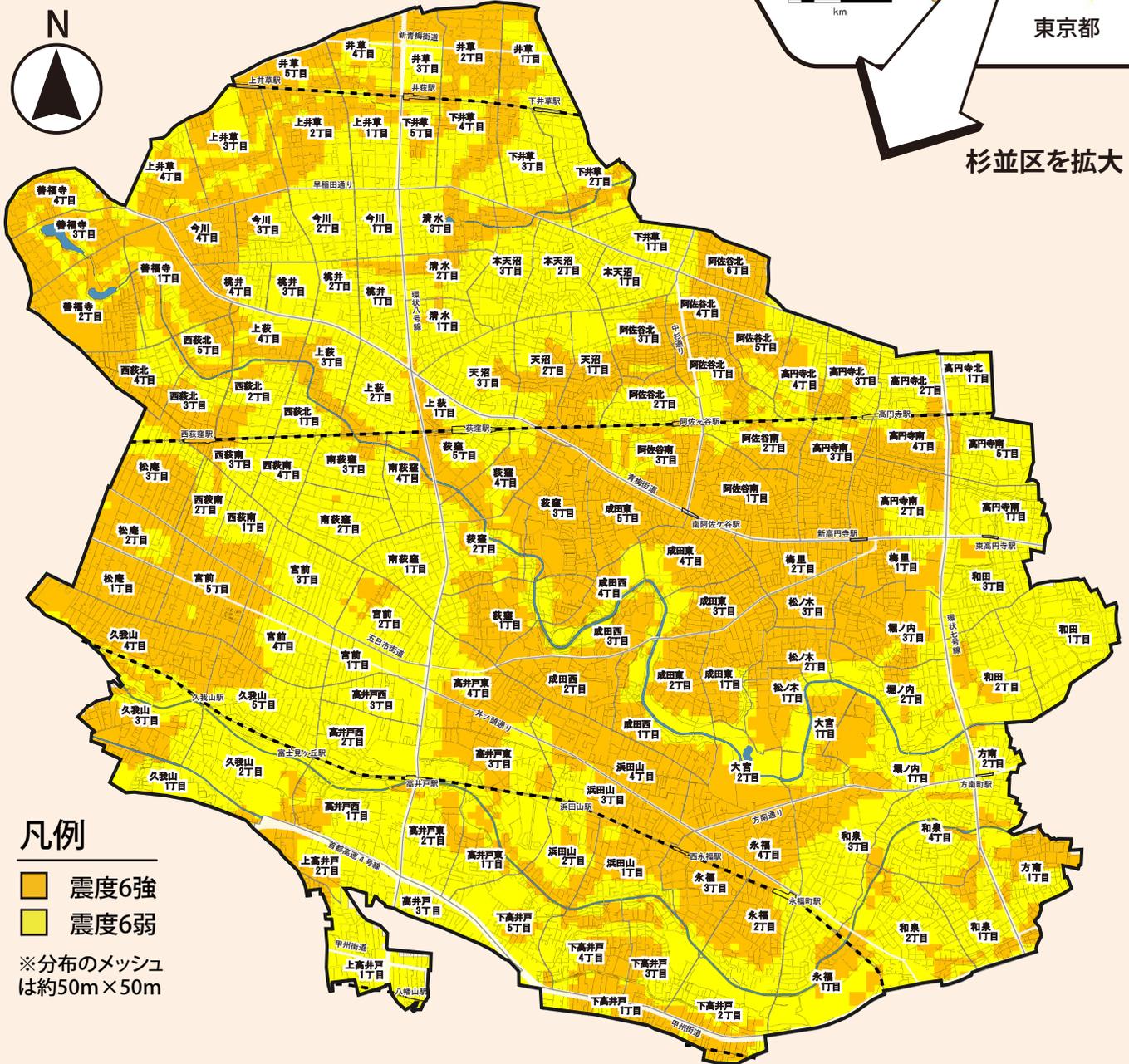
### 凡例(震度)

■ 7 ■ 6強 ■ 6弱 ■ 5強 ■ 5弱 ■ 4 ■ 3以下  
 線は震源断層、赤星は震央の位置



東京都

杉並区を拡大



### 凡例

- 震度6強
- 震度6弱

※分布のメッシュは約50m×50m

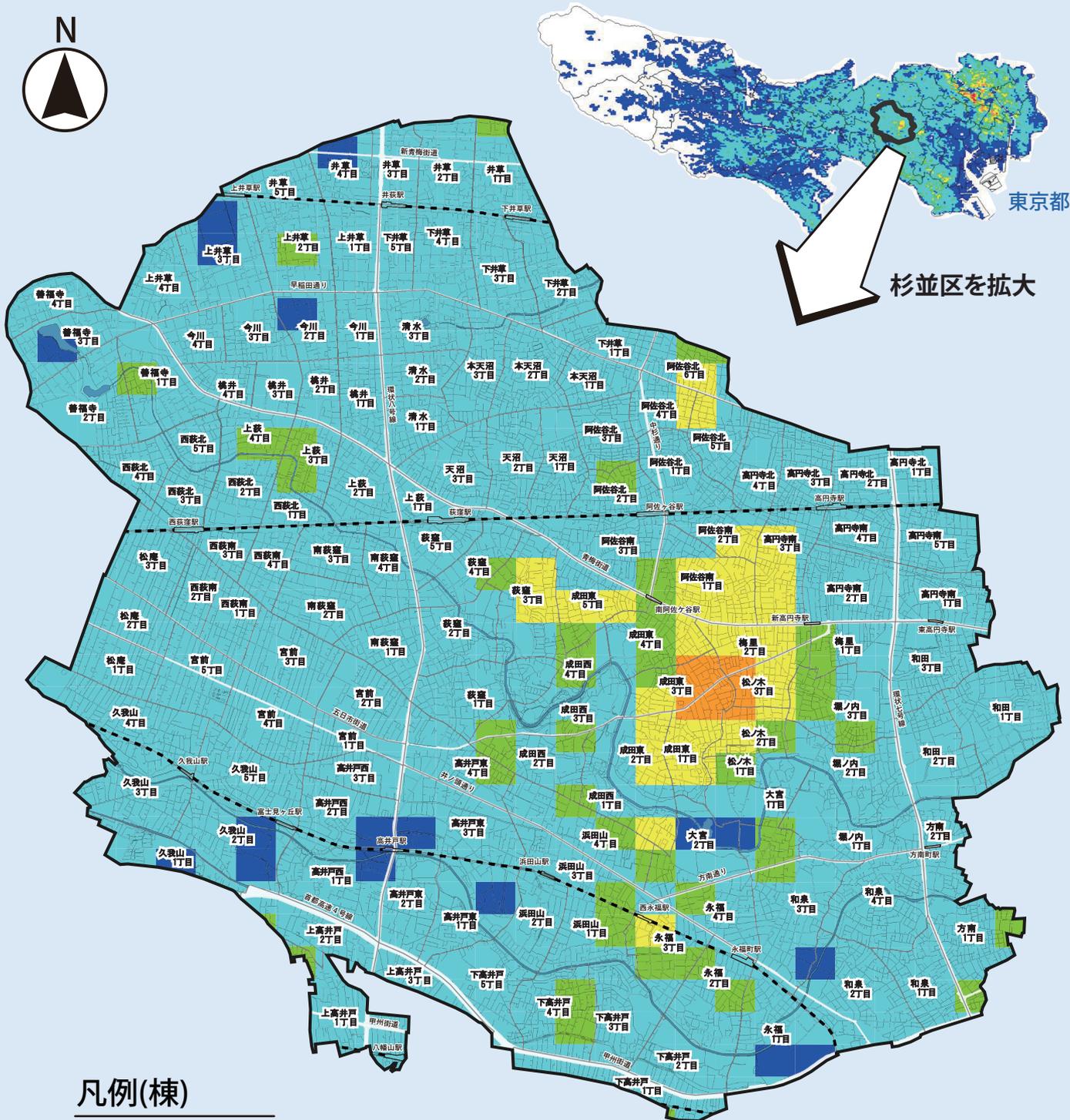
被害想定一覧(抜粋) 冬・夕方、風速8m/sを想定した際の被害想定です。

	面積	建物棟数	全壊棟数	半壊棟数	焼失棟数	死者数	負傷者数	避難者数
杉並区	34.06km <sup>2</sup>	130,614棟	3,233棟	10,676棟	10,342棟	316人	3,410人	122,469人

# 全壊棟数分布図



建物の構造・建築年次別の震度と被害の関係（建物被害率関数）と地盤の特徴等を踏まえて被害を想定しています。



## 凡例(棟)

- 100以上
- 50以上100未満
- 20以上50未満
- 10以上20未満
- 1以上10未満
- 1未満
- 0

上記の分布図は、約 250mメッシュ内の建物の想定被害棟数を表しています。1棟未満だからといって被害が生じないということではありませんのでご注意ください。





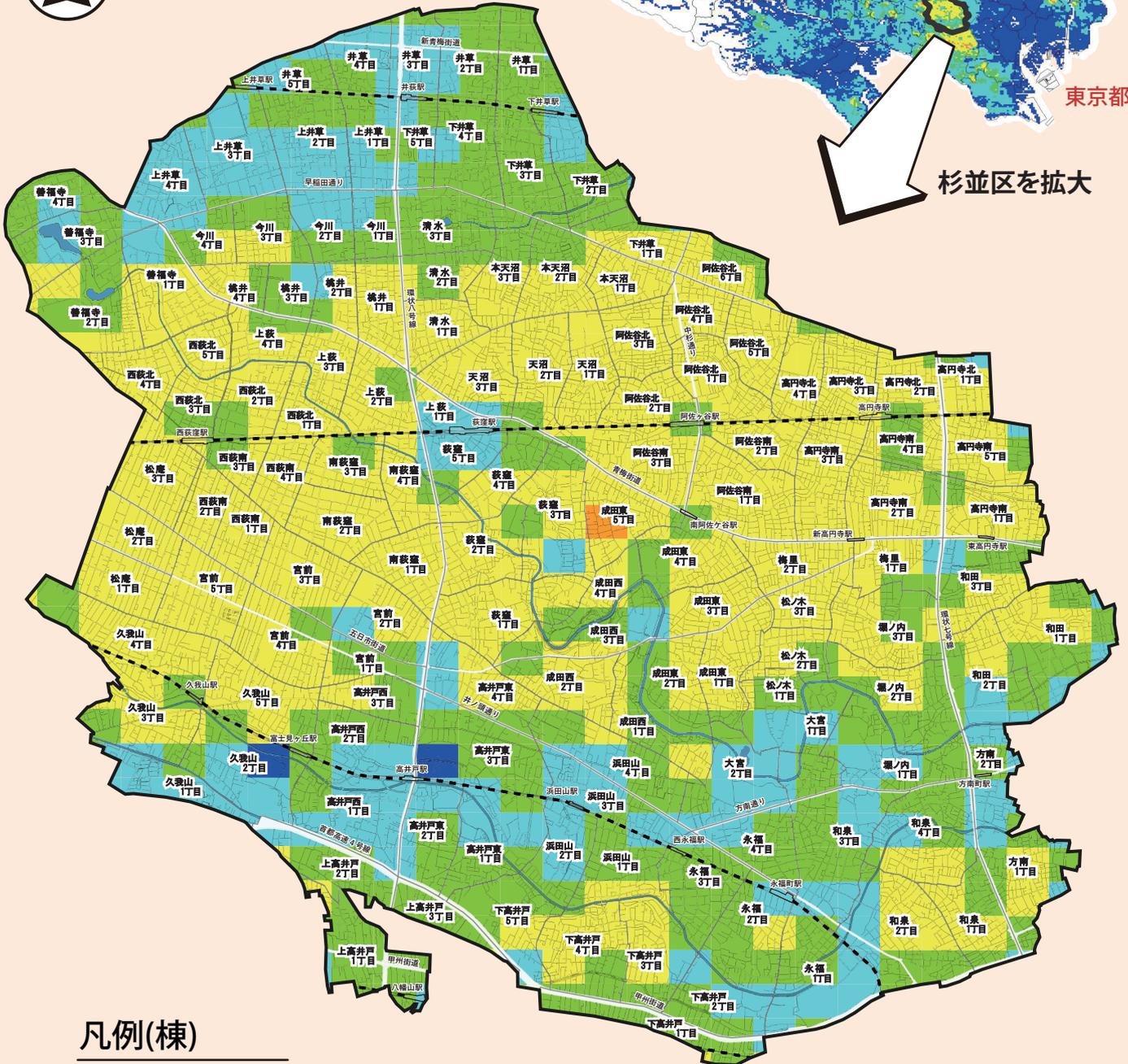
# 焼失棟数分布図

初期消火できずに残る出火の件数や消防活動の効果、地区の建物構造や気象条件等を踏まえて被害を想定しています。



東京都

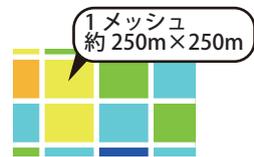
杉並区を拡大



## 凡例(棟)

- 100以上
- 50以上100未満
- 20以上50未満
- 10以上20未満
- 1以上10未満
- 1未満
- 0

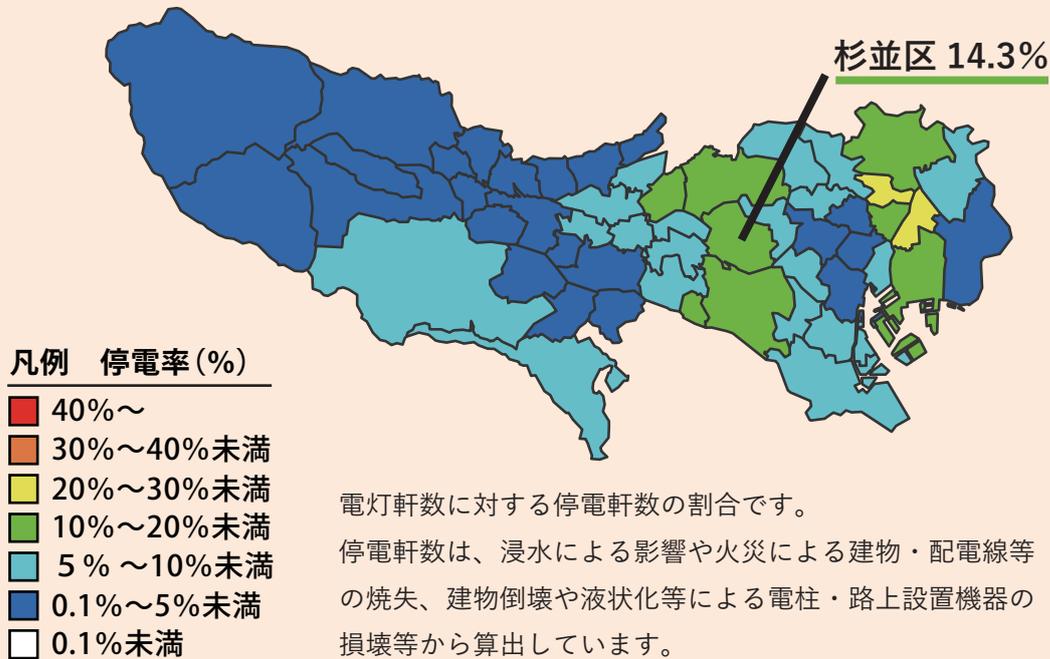
上記の分布図は、約250mメッシュ内の建物の想定被害棟数を表しています。1棟未満だからといって被害が生じないということではありませんのでご注意ください。



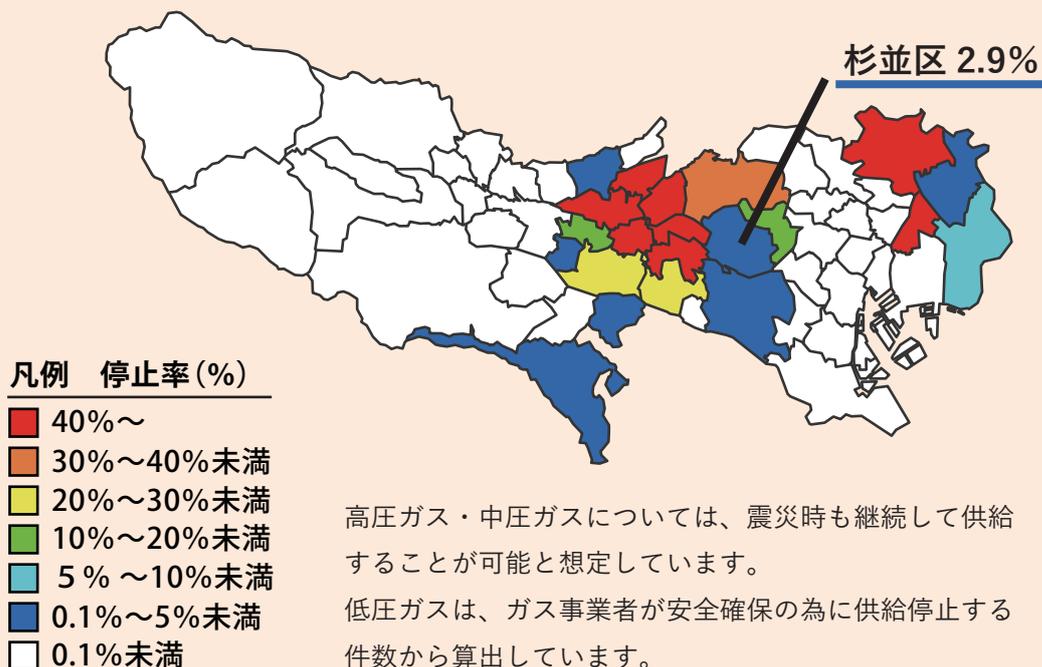
# ライフライン被害想定①



## 配電設備被害による停電率



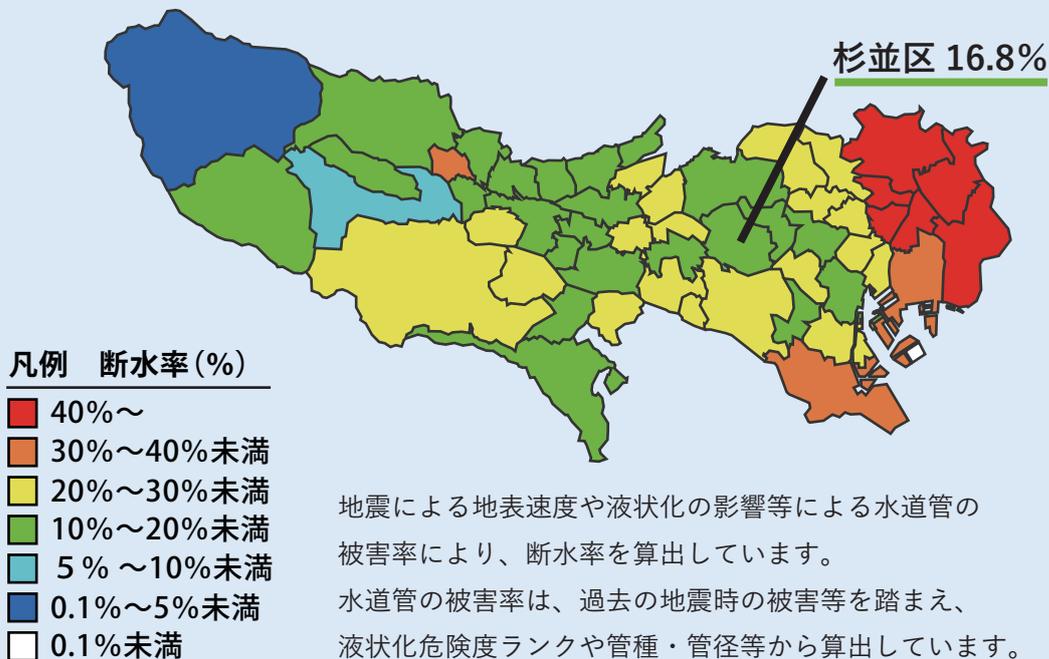
## ガスの供給停止率



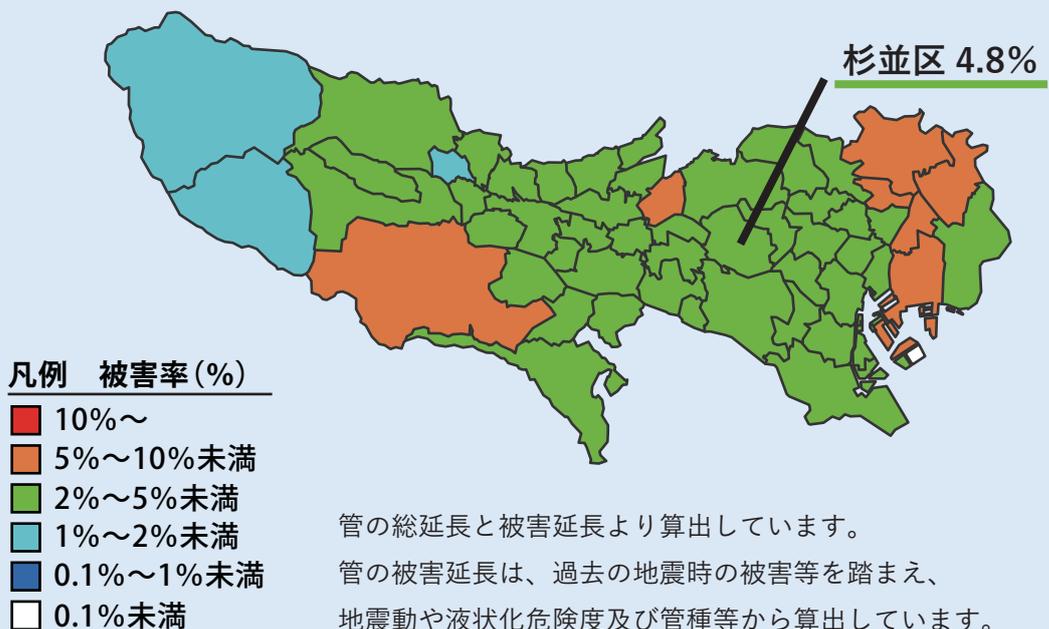


# ライフライン被害想定②

## 上水道の断水率

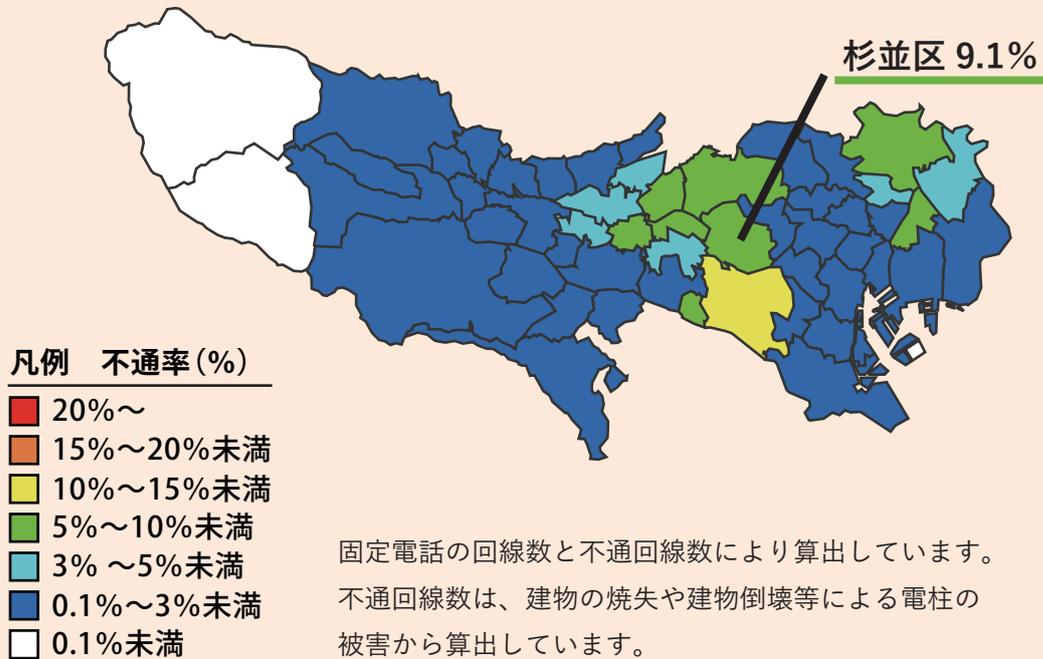


## 下水道管の被害率

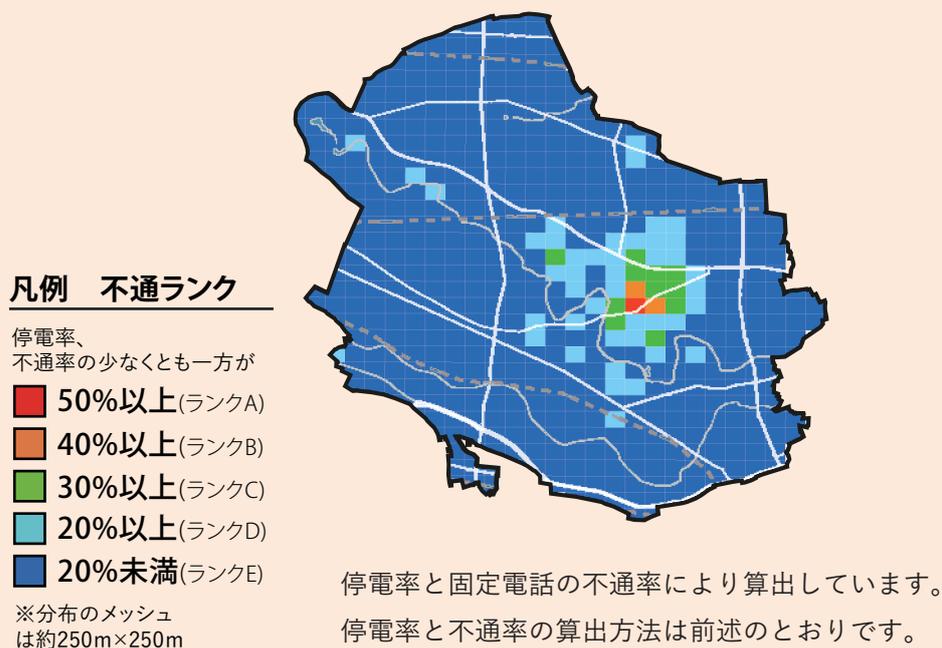




## 固定電話の不通率



## 携帯電話の不通ランク



# 最後に

この冊子で紹介した想定内容は、以下の点に留意してご覧下さい。

- ・あくまで、一定の条件を設定したシミュレーションの結果であること。
- ・プレート内地震は、都内のどこでも震源になる可能性があること。
- ・大規模地震の事例が少ないこと等から、地震発生メカニズムの解明や被害の想定手法については、技術的課題が多いこと。

つまり、シミュレーションの条件や震源地を変更すれば、大きく結果が異なることや、実際に発生する地震被害が想定どおりになるとは限らないことを考慮することが必要です。

以上を踏まえ、今後とも防災・減災対策を区民のみなさまと進めてまいりたいと思います。

区民のみなさまも、この結果だけにとらわれず、大規模な地震に備えていただければと思います。

## 詳しく知りたい方へ



東京都や杉並区の防災に関するホームページの紹介です。

以下のリンクやQRコードにてご確認頂けますので、ぜひご覧ください。



### 首都直下地震等による東京の被害想定報告書

URL【<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/taisaku/torikumi/1000902/1021571.html>】

東京都が東日本大震災を踏まえ策定した「首都直下地震等による東京の被害想定（平成24年公表）」及び「南海トラフ巨大地震等による東京の被害想定（平成25年公表）」を10年ぶりに見直し、令和4年5月25日に公表した報告書です。**この冊子の参照元**となっております。



### 東京都被害想定ホームページ

URL【<https://www.higaisoutei.metro.tokyo.lg.jp/mydmgpred.html>】

東京被害想定マップでは、「都心南部直下地震」「多摩東部直下地震」等、各地震が起きた場合の「震度分布」「液化化危険度ランク」「焼失棟数」等の**被害想定をマップ上で閲覧**できます。

ホームページ内「東京被害想定マップ」をクリックし、左上のリストから「表示マップ」と「想定する地震」を選択してください。



### すぎナビ（杉並区の公式電子地図サービス）

URL【<https://www2.wagmap.jp/suginami>】

杉並区の「防災マップ」「わが家の水害ハザードマップ」「土砂災害ハザードマップ」「不燃化に関する助成制度」等を**マップ上で閲覧**できます。

掲載マップ一覧から、「防災」をクリックし、調べたいマップを選択してください。



### リンク集 杉並区ホームページ（防災）

URL【<https://www.city.suginami.tokyo.jp/anzen/saigai/index.html>】

杉並区公式ホームページでは、「防災情報」「避難所情報」「日ごろの備え」「耐震・不燃化対策」等、様々な**防災に関する情報や区の実績**を紹介しています。

災害が起こる前に確認し、平時からの備えに役立ててください。



問合せ先

当冊子について：杉並区 都市整備部市街地整備課 危機管理室防災課

電話番号：03-3312-2111(代表)

令和6年度作成